職位/Position　教授、Prof. 教員氏名/ Name 七井　誠一郎　Seiichiro Nanai	オフィスアワー/Office hours 月曜日水曜日昼休み　木曜日１時間目 Lunchtime on Mon. & Wed. The 1t. P of Thus.	研究室/Office number Rm. 217 nanai@jiu.ac.jp

教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity
Academy of International Business （海外）、国際ビジネス研究学会、日本キャリアデザイン学会
剣道部顧問、空手道部顧問/師範
学外：国際千唐流空手道連盟　師範　(Shihan, International Chito-Ryu Karate-do Federation)

ゼミ名/Seminar
国際経営ゼミ （多国籍企業の国際マーケティング、人的資源管理を考える）

２年次までに修得していることが望ましい科目/
Preferable courses should be taken before the end of second year studies
経営学総論、企業と社会、マーケティング論など。重要なことは経営分野で興味をもっている分野を言えること。

研究指導内容とその進め方/Teaching system and content

Ⅰ．初年度（３年次）/First year (third-year students）

ゼミでは経営学の基礎的な文献を（時に英語で）講読したり、学習する際にはなるべくコンピュータを使用してもらったりと、これからの社会で求められる能力の養成に努めたいと考えています。卒業後に迎える職業人生について考え始める場としても、ゼミを最大限に活用してください。「がんばって勉強して良かった」と思ってもらえるようにゼミを運営したいと考えています。３年生では、企業のグローバル化や多国籍企業のマネジメントについて調べ、企業のマーケティングや人的資源管理の分野について事例を中心に勉強します。また、留学や海外研修への参加に興味がある人にも個別指導をしています。学外 ANA ビジネスコンテストに 2026 年度は参加しています。

留学生の多くは大学院進学を希望する人も多く、３年生から受験準備をしてもらっています。特に、卒業論文の準備は重要で、脚注の付け方や参考文献の作成などを指導していきます。就職活動についても指導をしています。社会で活躍しているゼミ卒業生たちに後輩に向けて話しをしてもらうことで、具体的に進路をイメージできるようにしています。

Ⅱ．次年度（４年次）/ Second year (fourth-year students）

この年度においては、個人個人で興味をもったテーマを選び、調査、討論、発表会を通じて、自分の研究をより専門的なものにしていってもらいたいと考えています。多国籍企業経営分野の資料の多くは、英語の文献に頼ることが多いので、外国のサイトや洋書、外国雑誌から情報を収集する方法も指導しています。４年生のゼミでは、毎回、卒業論文に向けたプレゼンテーションを実施していきます。ワード、エクセル、パワーポイントを使いこなして発表してもらっています。本年度はゼミ生全員がパワーポイントで発表したりするなど、オンラインを活用して意見交換したりすることも多くありました。今後も IT を活用していきたいと考えています。

就職支援では、エントリーシートの書き方や面接指導もしています。特に自分が憧れる企業に就職するのは容易ではありません。しっかりと業界、企業研究を重ねていってもらいたいと考えています。

大学院受験指導もしていますが、留学生においては日本語１級(N1)、TOEIC もしくは TOEFL 受験を３年生のうちに経験しておくが必須です。みなさんが勉強して良かったと思えるように指導していきたいと考えています。

Ⅲ．卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others

卒業論文の指導においては、３年生の時に興味のあるテーマを選び、４年生になってしっかりと情報収集と文献購読を繰り返してもらいたいと考えています。留学生の中には英語で執筆する人もおり、英語での卒論提出を認めています。大学院受験者の場合には、卒業論文の作成は特に重要ですので、３年次から時間をかけて取り組んでもらいます。

教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books

ゼミの中で具体的に案内します。

浅川和宏著『グローバル経営入門』（日本経済新聞社）などをこれまでにテキストで使用してきています。卒業論文を書くには、まずは自分が興味を持った分野のテキストをきちんと読むことから始める必要があります。

ゼミライフ：(合宿、ゼミ会等)/Seminar activities (meetings, training camps）

今は無理のない範囲で集まりたい人を中心にゼミ会などを実施しています。留学生との交流を大切にしています。2026 年度は大学祭に参加しました。

ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments

ゼミ活動を有意義なものにできるかどうかは、ゼミ生一人一人の心がけ次第と思います。ゼミ生の代によっては、卒業後して 10、20 年たった今でも定期的に集まっている学年もあり、皆さんにもゼミでの出会いを大事にしてもらいたいと考えています。国境を越えた友人たちとの絆を深めていってもらいたいと考えています。

社会に出て、所属先や立場、地位、さらには国籍、国境や宗教も超えて本音で話し合える大学時代の仲間がいることは素晴らしいことだと思います。皆にとってかけがえのないゼミ２年間となることを望んでいます。